



# 9月のお誕生日おめでとう

【掲載募集】平成31年11月の掲載分を、9月11日(火)9:00から電話で受け付けます。先着6人まで。対象は掲載時点で3歳までです。  
\*平成31年4、9月号の掲載枠に多少の空きがあります(8月22日現在)。  
☎秘書政策課広報報道担当 ☎(36)1292

2歳



井手瑞月ちゃん  
(日の里)  
平成28年9月17日生

「イヤモ！」と自己主張できるようになったね。親子になってまだ2年。一緒に成長していこうね!

2歳



岩西凜香ちゃん  
(自由ヶ丘)  
平成28年9月14日生

踊ったり歌ったり、毎日楽しませてくれてありがとう!  
ニコニコ笑顔の凜香が大好きだよ♡

2歳



脇田眞帆ちゃん  
(自由ヶ丘)  
平成28年9月5日生

おたんじょうびおめでとう!  
これからもげんきいっぱい、すくすくおおきくなってね!

3歳



今井遥空くん  
(東郷)  
平成27年9月14日生

まだまだ甘えん坊のお兄ちゃん☺  
遥空のことが父ちゃんも母ちゃんも大好きです!お誕生日おめでとう♡

3歳



内川橙和くん  
(東郷)  
平成27年9月13日生

元気いっぱいのわが家の五男坊は今日もテケテケ大冒険。いつでも全力、今日は何をやらかしてくれるのかな。

3歳



野口裕仁くん  
(河東)  
平成27年9月10日生

わが家の元気のもと、裕仁くん。  
やんちゃで甘えん坊の裕仁は、パパとママの宝物です♡お誕生日おめでとう!

## ママ・パパレポーターが行く

### 子どもたちといっしょに梅とらっきょうを漬けました

6月、店頭で梅が並びだしたのを見て、子どもたちが「梅干し作りの季節が来た!」と騒ぎ始めました。

2番目の子が、小学校の夏休みの自由研究で取り上げてから10年間、わが家では梅干し作りが恒例行事。今年はおばあちゃんにプレゼントするため、好物のらっきょう漬けも作ります。

子どもたちに急がされて、材料を買いに道の駅むなかたへ。まずは「らっきょう漬け」。らっきょうは皮をむき調味液に漬けます。皮をむきすぎて小さくなりすぎる子、すぐに飽きてやめちゃう子など、子どもたちの性格が出ます。次は「梅干し」。梅干しを作るにはまだ梅が青かったので、梅シロップに挑戦。梅シロップの梅を取り出して梅酢に漬けると甘塩っぱい梅干しができるという事をインターネットで見つけたので、たくさん漬け込みました。数日後、残りの梅が熟し、黄色になったので、梅に塩をして梅干し作り。今年もみんなで楽しく漬け込むことができました。早く食べたいなあ。

(中原レポーター)

☎秘書政策課広報報道担当 ☎(36)1055



梅酢と赤しそを入れる時ドキドキします



## 博多座市民半額観劇会

### 新作歌舞伎 あらしのよるに

所 博多座(福岡市) 定 各回抽選で50人  
料 A席7,500円(2枚まで) \* 別途、事務・振替手数料必要  
日 9月25日(火) \* 消印有効  
申 1通1公演のみ①希望公演日時②郵便番号・住所③氏名④年齢⑤電話番号⑥参加人数(2人まで)を明記して、〒810-8799 福岡中央郵便局留「市民半額会」あて  
問 ▶(公社)日本演劇興行協会市民半額会事務局

☎092(751)8258  
▶文化スポーツ課  
☎(36)1540

公演日	時間
11月3日 (土・祝)	▶11:30 ▶16:30
同4日(日)	16:30
同6日(火)	▶11:30 ▶16:30
同8日(木)	16:30



## ちんぷ

平成30年12月  
掲載分の「俳句」「川柳」「短歌」の各作品を募集

します。①住所②氏名③年齢④電話番号を明記して、ハガキか郵送〒811-3492/住所不要/広報報道担当各作品係あてへ応募してください。

▼作品・氏名には、必ず「ふりがな」を付けてください。電話番号は、忘れず明記してください

▼俳句(立季雑詠)はハガキに3句以内  
▼川柳は自由吟(雑詠)でハガキに5句以内  
▼短歌の添削を希望する場合は、必ず返信用封筒と82円切手2枚を添えて郵送(1人3首以内)

☎秘書政策課広報報道担当 ☎(36)1055

### 俳句

六月や傘も荷となる旅支度  
(廣澤恵子・赤間西)

早発ちのリユックに挿せる日傘かな  
(あべみえこ・赤間西)

ころがつて来る父の忌の落し文  
(堤田博子・日の里)

### 川柳

ダイエット励む先から盗み食い  
(田代雄介・日の里)

民の口まもる主権の種を時く  
(独活乃枯木・玄海)

遅く行き財布はたいて見切品  
(阿部龍・赤間西)

### 短歌

半夏生蛸を食して水回り  
早苗の陰に蛙鳴きおり  
(和田豊秋・岬)

シルバーのこぼれる国によぶ五輪  
都市鉦脈をあせるシルバー  
(早川祥三・玄海)

雲間より漏れ来る陽ざし柔らかに  
梅雨あけるらし風の涼しき  
(田志紀代子・岬)

市では、収集した個人情報、収集の目的以外で利用することはありません。広報紙は、古紙が配合された紙を使用しています。

広報紙への意見・要望を  
右記に寄せてください